



水木小通学路の側溝フタ設置（水木町）



市長に予算要望を111項目提出

ねばり強く提案し、みなさんの願いが実現！

### 飯田美弥子弁護士（うぶすな法律事務所）



千葉たつおさんは、4年前に初当選。論理的な質問は市議会に新風を吹き込みました。

県産廃処分場計画や原発問題などでの鋭い質問は定評があります。

「8時間働けば普通にらせる社会」をモットーに生活相談や労働相談に奔走する千葉議員は、市民のいのちとくらしを守り市政を変える最も確かな力です。



カーブミラー設置（大沼町）



街灯の設置（森山町）

## 実現を目指します！

- 学校給食費の無償化
- 返す必要のない給付型の奨学金拡充
- 難聴者の補聴器購入費への助成
- 乗合タクシーの拡充、タクシー券支給
- 18歳までの国保料ゼロ
- 3歳児未満の保育料ゼロ
- 県産業廃棄物最終処分場の建設計画の撤回
- 東海第2原発再稼働ストップ

日立市の224億円の  
ためこみ金を活用して、  
くらし福祉優先の市政を！

民報日立 2023年春季号外 発行/日本共産党日立市委員会  
連絡先/日立市石名坂町1525-21 電話 0294-53-8501  
日本共産党の政策と千葉たつお市議の活動を紹介します

4月23日  
市議選

# 日本共産党 日立市議会議員

# 千葉たつお

子育て、仕事、老後に希望ある日立市を



大軍拡と増税、国民の声をきかない政治を変えましょう。  
長時間労働の是正へ8時間働けば普通に暮らせる社会を、  
「お金の心配なく学びたい」世界一高い学費の値下げと奨学金の充実をこの初心を忘れず全力で働きます。

千葉たつお  
ホームページ Twitter



メール：concrete\_class@ag7.so-net.ne.jp

### 略歴

- 1982年神奈川県生まれ
- 信州大学理学部物理科学科卒業  
元システムエンジニア
- 日立関連労働者懇談会副代表、つくしんぼ保育園保護者会副会長、塙前団地自治会会長など歴任
- 日立市議（1期）
- 日立市森山町在住
- 家族/妻、2男2女

## 8時間働けば普通にくらせる社会を

新型コロナの危機のもとで労働者の働き方、生活は深刻な状況です。普通に働いても生活できない状況が広がっています。くらしと経済を立て直すには、賃上げと安定した雇用の拡大が必要です。

そのために、政治の責任で、大企業がためこんできた内部留保の一部に課税し、賃上げや正社員化を実現し、新たな雇用をつくる必要があります。



大甕駅西口や常陸多賀駅にて政策を訴えています

## 県産業廃棄物最終処分場建設の撤回を

日立市に計画されている県産業廃棄物最終処分場の建設をめぐって、日本共産党日立市議団は、市民の理解が得られていないこと、産廃処分場が作られて地元が振興することは無いこと、水がたまる沢に作ることで洪水が避けられないことなどを追及し、処分場建設の撤回を一貫して求めてきました。

日本共産党茨城県議団と連携し、茨城県議会でも処分場問題を追及してきました。

引き続き、市民の皆さんと力を合わせて処分場建設計画の撤回を求めます。



県産業廃棄物最終処分場の候補地となっている唐津沢(諏訪町)

## 東海第2原発再稼働ストップ

水戸地裁は2021年3月18日「実効性ある避難計画や防災体制が整えられているというにはほど遠い」として東海第2原発の運転を認めない判決を下しました。

東海第2原発の30km圏内には私たち94万人がくらし、避難計画が策定済みなのは県と5市町のみで、日立市も避難計画はできていません。

安全に避難させることは出来ず、広域避難計画を作ることは不可能であると、日立市議会で質問、追及してきました。

再エネを推進し、東海第2原発の再稼働ストップを求めます。



稼働44年を過ぎた東海第2原発

## 日本共産党日立市議団

小林まみ子市議と千葉たつお市議で力を合わせます  
実現してきました

- 学校給食費の無償化(2020年4月～8月、2023年1月～3月)
- 女性カウンセリング相談、男性電話相談、性的マイノリティ電話相談の設置
- 市独自のPCR検査の継続、拡充
- 市営住宅入居で保証人が不要に
- 18才以下の子どもの国保料均等割りを半額に
- 18才以下医療費(外来、入院費と食費)が無料に
- 日立市独自の奨学金制度の拡充(120人から180人へ拡充)



千葉たつお市議と小林まみ子市議